



関西地域
NGO助成プログラム

【組織基盤強化】バックオフィス強化事業】

助成をいただき、ありがとうございました！



【報告】
Piece of Syria代表理事
中野貴行



団体概要

「シリアをまた行きたい国へ」

Piece of Syriaは「ひとかけらをひとつなぎに」をコンセプトに、一人ひとりの小さな力をパズルのピースのように合わせて、平和（Peace）を実現することを目指すNGOです。

【活動概要】

2016年 任意団体として発足。2021年7月 法人格取得

- ① **シリア国内への教育支援**：どこからも支援が届かないシリア北部の幼稚園・小学校の運営を継続するために、先生の給与、校舎の増設・メンテナンス、越冬支援を行う。毎年100～500人の子どもを支援。
- ② **トルコ南部のシリア難民補習校**：トルコに逃れたシリアの子ども達が、トルコの学校に通えるようになるため、母国語ではないトルコ語や基礎教育の補習を実施する、100人規模の補習校の運営を支援。
- ③ **シリアの今と昔を伝える平和教育、啓発活動**：現在だけでなく、戦争前のシリアの様子を伝える講演、写真展を東京・大阪を中心に実施（2020年からはオンラインイベントに移行）。「かわいそだからではなく、好きな国だから応援したい」という気持ちから支援する人の力を集めている。

【運営体制】

スタッフ：常勤1名、非常勤3名、プロボノ5名、ボランティア4名

年間事業規模：2021年決算 1045万円、2022年度予算 2274万円





2022年の成果

シリアの幼稚園

10名の職員で205名を受け入れ
心のケアと基礎教育の実施



メディア掲載

朝日新聞
BIG ISSUE
オルタナS
テレビ朝日(2月)



トルコの補習校

8名の職員で250名を受け入れ
トルコの学校に戻るための補習



日本国内の活動

ファンドレイジング・スタッフ合宿
オンライン・オフラインでイベント



1045万円

614万円

助成金 1件

単発支援

助成金

単発支援

マンスリー支援 150名

クラファン 556万円

2件

2022年 : Pana (継続)、関西NGO

2023年 : フェリシモ、JICA基金
JICS、GIVE ONE、関西NGO助成



企業からの支援



2021年

支援総額
3,884,500円 支援者
272人

2022年



支援総額
5,564,000円 支援者
373人



成果の土台にあったもの

Piece of Syria [ピースオブシリア]

2022年の成果

シリアの幼稚園
10名の職員で205名を受け入れ
心のケアと基礎教育の実施

トルコの補習校
8名の職員で250名を受け入れ
トルコの学校に戻るための補習

日本国内の活動
ファンドレイジング・スタッフ合宿
オンライン・オフラインでイベント

| 助成金 | 単発支援 | マンスリー支援 | クラファン |
|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1045万円 | 2件 | 150名 | 556万円 |
| 614万円 | 1件 | 75名 | 388万円 |
| 助成金 | 単発支援 | マンスリー支援 | クラファン |
| 単発支援 | 1件 | 150名 | 556万円 |
| マンスリー支援 | 2件 | 75名 | 388万円 |
| クラファン | 2件 | 150名 | 556万円 |
| 3,884,500円 272人 | 5,564,000円 373人 | 3,884,500円 272人 | 5,564,000円 373人 |
| 2021年 | 2022年 | 2021年 | 2022年 |

2022年: Pana (継続)、関西NGO
2023年: フェリシモ、JICA基金
JICS、GIVE ONE、関西NGO助成
企業からの支援

メディア掲載
朝日新聞
BIG ISSUE
オルタナS
テレビ朝日(2月)



←【バックオフィス強化事業】



課題・内容・期待していたこと

<課題>

バックオフィスに関するスタッフの負担が大きく、力が発揮しきれない状態

NPO法人化したばかりの団体で、経験のないバックオフィス業務を
代表とプロボノのスタッフが手探りで実施 →他の活動ができないほど疲弊



<活動内容と目的>

認定NPO法人の事務局長経験がある中野秀敏氏をコンサルタントとして招聘。

健全な組織運営のための事務局業務が、組織内でできる体制を作るための土台を作る。



<期待していたこと>

- ・負担が少なく長期的に関わりやすい体制、スタッフの交代にも対応できる体制を整えられる。
- ・一人でも多くのシリアの子ども達に、安定的に教育支援を届けることができる。





実施

| 月 日 | 項 目 | 内 容 |
|---------------|-----------------------------|---|
| 2021年 12月 | 第2回理事会（11日） 第1回通常総会（18日） | コンサルタント（中野秀敏）がオブザーバーとして参加。 |
| 2022年 1月4日 | 第3回理事会 | 中野（秀）がオブザーバーとして参加。 |
| 1月7日 | キックオフミーティング | スタッフの中野貴行と中野（秀）がオンラインで団体の現状の課題の共有、目指すゴールについて確認を行なう。 |
| 1～3月 | 書類・会計の現状確認 総会準備 | 中野（秀）が定例会議に参加。 スタッフから書類・会計資料を共有。 理事会・総会の書類の準備の伴走。 |
| 3月 | 第4回理事会（5日） 第1回臨時総会（12日） | 中野（秀）が必要な手順について説明しながら進行。 |
| 4月 | 現地パートナーとの会議 | 中野（秀）が、現地パートナーNGOとの会議に同席し、MOU締結への助言。 |
| 5月～11月 | 会計業務・書類整理の方法についてスタッフに移管 | スタッフの中野（貴）・金澤・鈴木に会計、書類整理の方法、理事会・総会準備についての引継・指導を行なう。 |
| 9月25日 | 第5回 理事会 | 決算・活動報告書についての作成の指導を受ける。 |
| 11月 | 成果品 | Piece of Syriaにおける実務的な業務マトリクスを成果品として作成いただく。 |



(2022年3月 第1回臨時総会)



(2022年9月 第5回理事会)



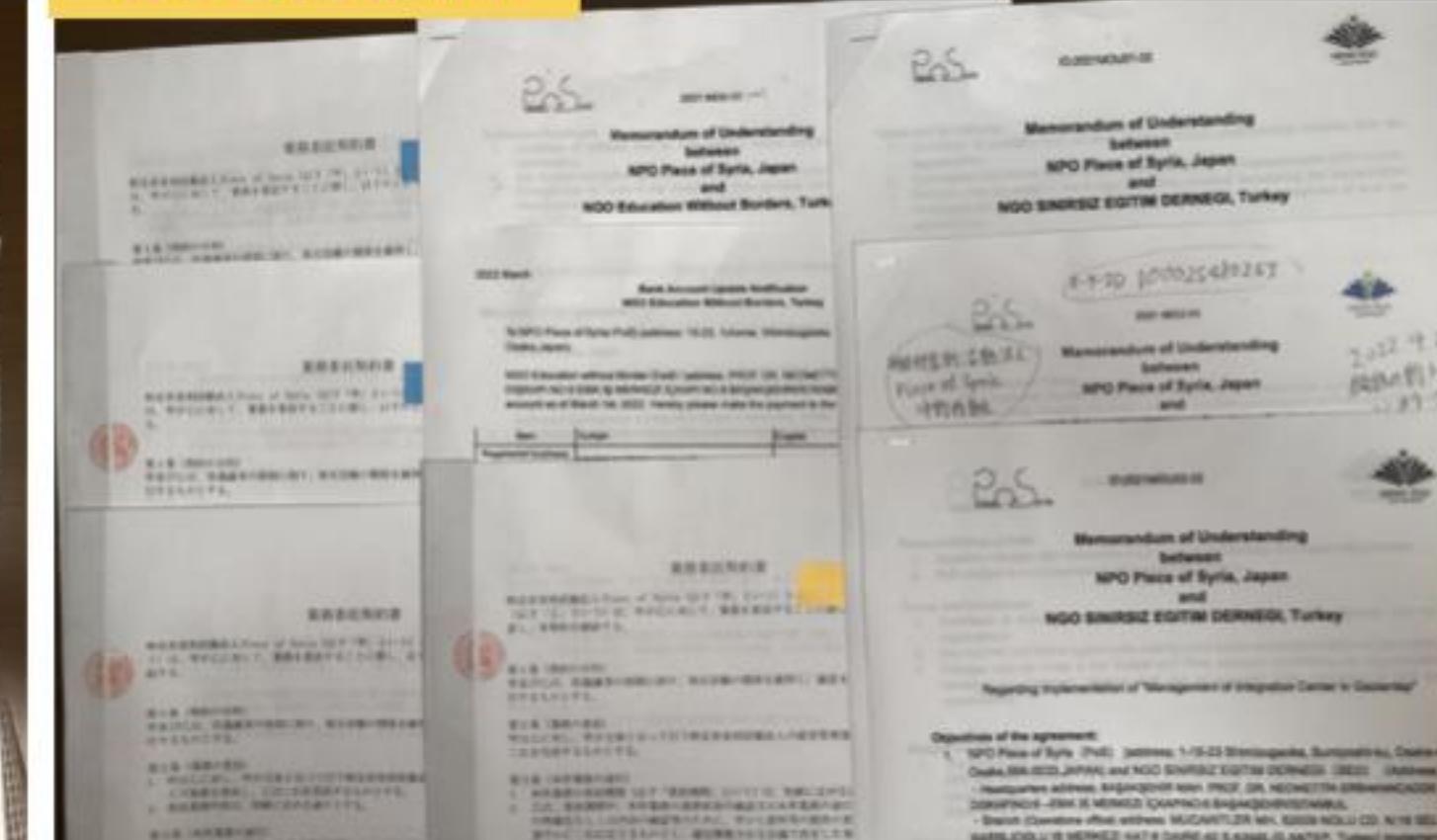
成果物

- ① 事務局業務マトリクス**
- ② 官公庁への提出資料の作成とファイリング**
- ③ 契約書（弊団体が主体となって作成・締結したもの）**
- ④ 決算作業の工程の整備**
- ⑤ 理事会・総会準備運営作業（のべ10回）**
- ⑥ 簡易キャッシュフローシート**
- ⑦ 経営会議**

【ファイリング】



【契約書】



【事務局業務マトリクス】

| | | 重要度 | 重要度 | 重要度 |
|--------|---|--|--|--|
| 期限の厳しさ | 厳 | 重 | 中 | 軽 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 年度決算作業 請求書に対する振込 大阪市役所NPO課対応（定期） 物理的な書類ファイリング（混乱するので毎回速やかに実行する） | <ul style="list-style-type: none"> 簡易CFシートへの情報反映 金融機関通帳の記帳 理事会・総会資料作成 | <ul style="list-style-type: none"> 理事会・総会当日運営 |
| 期限の厳しさ | 中 | <ul style="list-style-type: none"> 海外送金手続 契約書の作成・内容確認・製本・押印・郵送 大阪市役所NPO課対応（随時） | <ul style="list-style-type: none"> 経営会議出席 | <ul style="list-style-type: none"> 講師謝礼の源泉徴収税納付 中野光子さんとのやり取り |
| 期限の厳しさ | 緩 | <ul style="list-style-type: none"> 登記簿謄本・印鑑証明書入手 納税証明書入手 法務局への資料提出 | <ul style="list-style-type: none"> 個人立替の精算作業と振込 寄付者への領収書発行（作成とPDFでの提供） | <ul style="list-style-type: none"> 内閣府のNPOページへの決算資料アップロード |

| 事務局業務内容 | | | 頻度 | 日中の対応が必要なもの |
|---------|---------------|---|--------------|-------------|
| 番号 | 業務名 | 内容 | | |
| 1 | 個人立替の精算作業と振込 | 領収書を各自から受けとって、日付け・勘定科目・内容等の精算一覧表エクセルに入力し、各個人の口座へWEBバンキングで振り込む | 5回程度／年 | |
| 2 | 年度決算作業 | 個人立替精算の一覧表がしっかりとれば、15時間の準備と8時間の税理士とのうち合わせ（ただし日中、ZOOM）ですむ。決算及び納税締め切りは2カ月以内（11月末まで） | 毎年11月ころに5日程度 | ○ |
| 3 | 簡易CFシートへの情報反映 | 毎月の会計MTGに合わせて、1時間位でできる | 1回／月 | |
| 4 | 金融機関通帳の記帳 | ゆうちょは毎月ATMで。楽天銀行は毎月WEBでDLして保管。簡易CFシートと決算作業に使うので。 | 1回／月 | ○ |
| 5 | 請求書に対する振込 | WEBバンクから振り込めるので、殆ど手間はかかるない | 10回程度／年 | |



事業の成果

①NPO法人化して間もないタイミングで、コンサルタントに入っていただいたことで自治体に提出する書類に関する基礎を固めることができた。

- ・決算作業=税理士に渡す前の情報の整理過程や、疑義事項のやり取りの記録
- ・管轄官庁への提資料の作成=数回分が実践的な見本として残った
- ・契約書作成・締結等の法務的業務、銀行振り込み・立替精算等の会計業務

②コンサルティングに加え、実践的に組織作り・仕組み作りに協働してもらったため、背景にある意図や重要なノウハウが蓄積された。

- ・毎月の会計会議=月毎の収支の把握、翌月以降の行動予定を修正する仕組み
- ・毎月の経営会議=複数人で意志決定をし、作業漏れをなくし、記録化する仕組み
- ・理事会・総会の準備・運営

③次年度以降は団体スタッフだけでも概ね運営ができ、将来的にも団体を維持・拡大ができる素地を作ることができた。

- ・経験のないスタッフが手探りで作業をして、負担が増えることなくなった
- ・スタッフの分担・交代ができる体制を整えることができるようになった
- ・事務作業に長時間、関わっていた代表が、ファンドレイジングや海外事業といった、団体が成長するためにリソースを集中することができるようになった



より多くのシリアの子ども達が未来に希望を持てるために
団体が成長する土台を作っていただいたご支援でした！

本当にありがとうございます！



Piece of Syria [ピースオブシリア]



事業の内容

【国内避難民の集まるシリア北西部の幼稚園の教育の質向上プロジェクト】

弊団体が運営するシリア北西部のSAKURA幼稚園において、教員をトレーニングするために
教育専門家のアドバイザーを雇用し、教育の質の向上を目指す

①教育専門家による視察

現地パートナーNGO「Education Without Borders」と協力関係にある、教育学の修士号を持ち、クウェートの教育省で22年間の経験のある専門家を、スーパーバイザーとして本幼稚園での活動を依頼。週に2,3回の頻度で幼稚園を訪問し、授業を視察する。



②視察のフィードバック、教員研修

訪問時に授業内容について、教員にフィードバックを行なう。
また月に1回は座学の研修を通じて、クラスマネージメント、「遊びの中から得られる学びのアプローチ」等のトピックを学ぶ。



③本事業のインパクト測定

教育専門家による事前・事後評価を実施。授業モニタリング、教員・児童からの聞き取り、アンケート等でデータを収集する。

2022年度は海外事業の強化プロジェクトを
しっかりと進めて参ります！